

研究課題

マクロライド系抗菌薬とタクロリムスの相互作用に関する研究

1. 研究の意義と目的

マクロライド系抗菌薬は CYP3A4 に対する阻害作用により薬剤間相互作用を起こす可能性があります。今回は、マクロライド系抗菌薬がタクロリムスと呼ばれるお薬に与える影響について確認することを目的に本研究を計画しました。

① 調査データ該当期間

2020年1月1日～2020年9月30日

②対象者

当院にてタクロリムスの血中濃度を測定した患者様の中で、当院または他院にてマクロライド系抗菌薬の併用を認めた患者様。

② 研究方法

研究対象者となる方の診療録より抽出した情報を使用させていただきます。個人情報削除した上で匿名化し、個人情報が漏れないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

2. 情報の保護・廃棄

本研究に使用する情報は東北医科薬科大学 若林病院薬剤部内で厳重に取り扱います。なお、調査結果は個人を特定できない形で論文等にて発表させていただきます。また、研究終了後は、診療録以外の情報は速やかにシュレッダーで裁断し廃棄します。

不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

本研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

お問い合わせ先

〒984-8560

仙台市若林区大和町2-29-1

TEL: 022-236-5931

東北医科薬科大学 若林病院 薬剤部